

研究機関名：日本大学医学部附属板橋病院

臨床研究に関する情報公開

疫学研究および臨床研究に関する倫理指針に基づく情報公開について

<インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究の実施について公開すべき事項に関する細則>に基づいて、下記のとおり情報を公開します。

<p><研究課題名> 胆嚢隆起性病変に対する胆嚢長軸 multiplanar reformat-CT 画像の診断能評価について</p>
<p><研究期間> 承認日 ～ 西暦 2015 年 7 月 31 日</p>
<p><意義・目的> 胆嚢癌は、手術前に診断をすることがとても難しい疾患です。様々な画像検査が行われていますが、中でも最近のCT検査の進歩は目覚ましく、他の癌疾患でもその重要性が高まっています。我々は、マルチスライスCT検査データを用いて、胆嚢を様々な方向から画像作成し評価することで、胆嚢癌の診断率を向上させることを目的に研究を行っています。</p>
<p><方法> 2006年から2010年の間に当科で手術を行った胆嚢腫瘍（悪性・良性含む）の患者さんについて、手術前に行ったCT画像を再度検討します。胆嚢を最も大きく描出できる胆嚢長軸方向の断面像を作り、胆嚢および周囲の画像評価を行います。手術後の病理組織学的検査結果に従い、胆嚢癌とそれ以外の良性疾患に分けて、その画像上の性状を比較し、胆嚢癌の特徴を割り出します。 なお、本研究では、必要な情報のみを統計資料として集計します。患者さんのお名前や個人情報明らかになることはありませんのでご安心ください。 ★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方は、下記の<問い合わせ窓口>までご連絡ください。</p>
<p><問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院 東京都板橋区大谷口上町 30-1 担当：消化器外科 医員 保坂 敦子、病棟医長 山崎 慎太郎 電話：03・3972-8111 内線：医局内線 2471</p>